

2020年4月16日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「いわぎん農業法人ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣 秀悦）は、株式会社岩手銀行と株式会社日本政策金融公庫が共同で組成した「いわぎん農業法人ファンド」の投資先として、主に露地野菜栽培を行っているクレアクロップス株式会社（本社：岩手県北上市、代表取締役 馬場 一輝）に出資を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は経営理念として『①お客様の心と体の健康を支えます』『②働きがいのある仕事を通して、仲間の幸せを追求します』『③命を育む農を未来に繋ぐ環境を創ります』の3つを掲げ、地域と企業と農業を連携させ、住みよい未来を地域とともに創造することを目指して設立された農業生産法人です。

当社は主に人参、レタス、小菊を生産しており、カット野菜工場や北上市内の学校給食、岩手県南青果市場等に出荷しています。また、馬場氏は2013年4月の代表就任後、農産物を生産するだけの農業ではなく、地元産直への出店や、研修生の受入れ、農園での農業体験等幅広い活動を通じて地域に貢献しています。こうした地域に密着した取組みは、「いわぎんグループSDGs宣言」の趣旨に合致するとともに、今後の事業成長が期待できることから、出資を決定致しました。

記

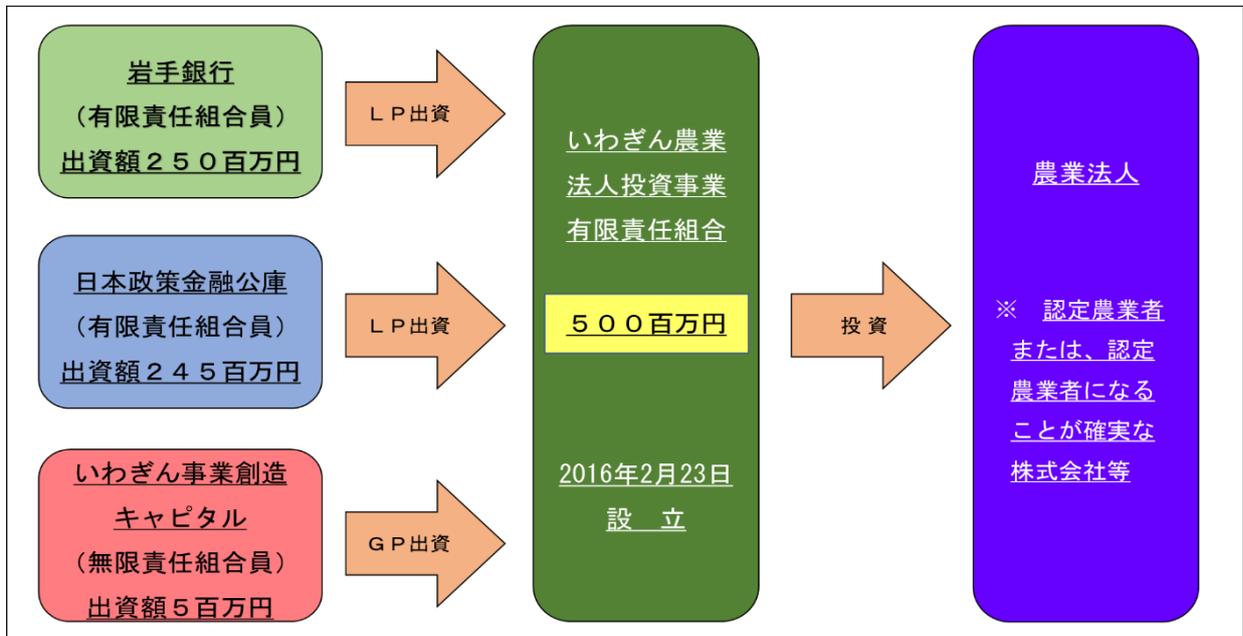
1. 投資決定先の概要

企業名	クレアクロップス 株式会社
代表者	代表取締役 馬場 一輝
本社所在地	岩手県北上市相去町日香下58番地1
設立	2014年8月
事業内容	露地野菜栽培業
出資額	30百万円
出資金の用途	運転資金
出資形態	無議決権優先配当株式引受
企業の特徴	当社は、約6年間にわたる人参の栽培経験を踏まえ圃場改良等を実施したことで岩手県内の平均単収を上回る単収を実現している。また、今後は人参の作付け面積を10ha程度まで増加させるとともに、主産地での農業技術を岩手県流にアレンジし、さらなる単収の増加を目指し取り組んでいる。

2. ファンドの概要

名 称	いわぎん農業法人投資事業有限責任組合		
ファンド総額	500百万円		
設 立 日	2016年2月23日		
出 資 者	株式会社 岩手銀行	250百万円	
	株式会社 日本政策金融公庫	245百万円	
	いわぎん事業創造キャピタル 株式会社	5百万円	
運 営 期 間	約15年		
投 資 対 象	岩手銀行営業エリア内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが確実な農業法人で、株式会社（特例有限会社を含む）形態の組織		

3. ファンドのスキーム図



以 上

○ 「SDGs」について

SDGsは Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会全体で取り組むべき目標です。

2030年を目標年として「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」等、国際社会共通の17のゴール(目標)とゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)から構成されています。

<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 高橋 TEL: 019-621-1470